

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 2 月 23 日 (2017.2.23)

【公表番号】特表 2016-509727 (P2016-509727A)
 【公表日】平成 28 年 3 月 31 日 (2016.3.31)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-019
 【出願番号】特願 2015-555257 (P2015-555257)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 4 0 A

G 0 6 F 17/30 3 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 1 月 18 日 (2017.1.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

品目を推奨する方法であって、
 ディスプレイタイプに基づき、いくつかの表示領域を選択することと、
 コンテンツ発見プロセスに従って前記表示領域に表示される品目カテゴリを選択するこ
 とと、を有し、

前記コンテンツ発見プロセスは、前記コンテンツ発見プロセス中、ユーザの品目カテ
 ゴリ選択を追跡し、前記表示領域に表示された選択されなかった品目カテゴリを前記表示領
 域のその後の表示から取り除く多方向探索プロセスと、前記多方向探索プロセス中、前記
 表示領域に表示されておらず、かつ、以前に選択されなかったものでない少なくとも 1 つ
 の品目カテゴリを選択する品目カテゴリ選択プロセスと、を有する、方法。

【請求項 2】

前記表示領域に前記選択された複数の品目カテゴリを表示することをさらに有する、請
 求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

ユーザによって選択された品目カテゴリを識別することと、
 前記識別された品目カテゴリおよび前記コンテンツ発見プロセスに基づき、前記表示領
 域に表示された前記複数の品目カテゴリを変更することと、
 をさらに有する、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

選択された表示領域の数は、異なるディスプレイタイプにより異なる、請求項 1 に記載
 の方法。

【請求項 5】

前記異なるディスプレイタイプは、TV、電話およびタブレットの少なくとも 1 つを含
 む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 TV は、前記タブレットより少ない表示領域を持つ前記電話よりも少ない表示領域
 を有する、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記少なくとも１つの品目カテゴリの選択は、前記少なくとも１つの品目カテゴリにおける品目の数にも基づく、請求項１に記載の方法。

【請求項 ８】

前記少なくとも１つの品目カテゴリにおける品目の数は、前記表示領域に表示されてもならず、かつ、以前に選択されなかったものでない他の品目カテゴリにおける品目の数よりも多い、請求項７に記載の方法。

【請求項 ９】

前記多方向探索プロセスおよび品目カテゴリ選択プロセスは、貪欲プロセスである、請求項１に記載の方法。

【請求項 １０】

品目を推奨するシステムであって、
ディスプレイタイプに基づき、いくつかの表示領域を選択する手段と、
コンテンツ発見プロセスに従って前記表示領域に表示される品目カテゴリを選択する手段と、を備え、

前記コンテンツ発見プロセスは、前記コンテンツ発見プロセス中、ユーザの品目カテゴリ選択を追跡し、前記表示領域に表示された選択されなかった品目カテゴリを前記表示領域のその後の表示から取り除く多方向探索プロセスと、前記多方向探索プロセス中、前記表示領域に表示されておらず、かつ、以前に選択されなかったものでない少なくとも１つの品目カテゴリを選択する品目カテゴリ選択プロセスと、を有する、システム。

【請求項 １１】

前記表示領域に前記選択された複数の品目カテゴリを表示する手段をさらに備えた、請求項 １０ に記載のシステム。

【請求項 １２】

ユーザによって選択された品目カテゴリを識別する手段と、
前記識別された品目カテゴリおよび前記コンテンツ発見プロセスに基づき、前記表示領域に表示された前記複数の品目カテゴリを変更する手段と、
をさらに備えた、請求項 １１ に記載のシステム。

【請求項 １３】

選択された表示領域の数は、異なるディスプレイタイプにより異なる、請求項 １０ に記載のシステム。

【請求項 １４】

前記異なるディスプレイタイプは、ＴＶ、電話およびタブレットの少なくとも１つを含む、請求項 １３ に記載のシステム。

【請求項 １５】

前記ＴＶは、前記タブレットより少ない表示領域を持つ前記電話よりも少ない表示領域を有する、請求項 １４ に記載のシステム。

【請求項 １６】

前記少なくとも１つの品目カテゴリの選択は、前記少なくとも１つの品目カテゴリにおける品目の数にも基づく、請求項 １０ に記載のシステム。

【請求項 １７】

前記少なくとも１つの品目カテゴリにおける品目の数は、前記表示領域に表示されてもならず、かつ、以前に選択されなかったものでない他の品目カテゴリにおける品目の数よりも多い、請求項 １６ に記載のシステム。

【請求項 １８】

前記多方向探索プロセスおよび品目カテゴリ選択プロセスは、貪欲プロセスである、請求項 １０ に記載のシステム。

【請求項 １９】

品物を推奨する装置であって、
コントローラと、
メモリであって、前記コントローラに、

ディスプレイタイプに基づき、いくつかの表示領域を選択させ、

コンテンツ発見プロセスに従って前記表示領域に表示される品目カテゴリを選択させるように構成される命令を保存するメモリと、を備え、

前記コンテンツ発見プロセスは、前記コンテンツ発見プロセス中、ユーザの品目カテゴリ選択を追跡し、前記表示領域に表示された選択されなかった品目カテゴリを前記表示領域のその後の表示から取り除く多方向探索プロセスと、前記多方向探索プロセス中、前記表示領域に表示されておらず、かつ、以前に選択されなかったものでない少なくとも1つの品目カテゴリを選択する品目カテゴリ選択プロセスと、を有する、装置。

【請求項 20】

前記コントローラは、前記表示領域に前記選択された複数の品目カテゴリをさらに表示する、請求項 19 に記載の装置。

【請求項 21】

前記コントローラは、ユーザによって選択された品目カテゴリをさらに識別し、前記識別された品目カテゴリおよび前記コンテンツ発見プロセスに基づき、前記表示領域に表示された前記複数の品目カテゴリを変更する、請求項 20 に記載の装置。

【請求項 22】

選択された表示領域の数は、異なるディスプレイタイプにより異なる、請求項 19 に記載の装置。

【請求項 23】

前記異なるディスプレイタイプは、TV、電話およびタブレットの少なくとも1つを含む、請求項 22 に記載の装置。

【請求項 24】

前記TVは、前記タブレットより少ない表示領域を持つ前記電話よりも少ない表示領域を有する、請求項 23 に記載の装置。

【請求項 25】

前記少なくとも1つの品目カテゴリの選択は、前記少なくとも1つの品目カテゴリにおける品目の数にも基づく、請求項 19 に記載の装置。

【請求項 26】

前記少なくとも1つの品目カテゴリにおける品目の数は、前記表示領域に表示されてもおらず、かつ、以前に選択されなかったものでない他の品目カテゴリにおける品目の数よりも多い、請求項 25 に記載の装置。

【請求項 27】

前記多方向探索プロセスおよび品目カテゴリ選択プロセスは、貪欲プロセスである、請求項 19 に記載の装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0059】

本開示の教示を考慮した実施形態を詳細に示し記載したが、当業者は、これらの教示を考慮した多くの他の変更実施形態を容易に考案することができる。コンテンツ発見を容易にするシステム、方法、および、ユーザインタフェース（説明目的であり、限定を目的としていない）の好ましい実施形態を記載したが、上記教示を考慮して当業者は、修正および変更を行うことができる。従って、本開示の具体的な実施形態で変更が行われてよく、それらは、本開示の範囲内であることを理解されたい。

【付記 1】

品目を推奨する方法であって、

ディスプレイタイプに基づき、いくつかの表示領域を選択するステップ（1402）と

、
コンテンツ発見プロセスに従って前記表示領域に表示される品目カテゴリを選択するステップ（１４０４）と、
を有する、前記方法。

[付記 ２]

前記表示領域に前記選択された複数の品目カテゴリを表示するステップをさらに有する、付記 １ に記載の方法。

[付記 ３]

ユーザによって選択された品目カテゴリを識別するステップ（７１２）と、
前記識別された品目カテゴリおよび前記コンテンツ発見プロセスに基づき、前記表示領域に表示された前記複数の品目カテゴリを変更するステップ（７１０）と、
をさらに有する、付記 ２ に記載の方法。

[付記 ４]

選択された表示領域の数は、異なるディスプレイタイプ（１０００、１１００、１２００）により異なる、付記 １ に記載の方法。

[付記 ５]

前記異なるディスプレイタイプは、ＴＶ、電話およびタブレットの少なくとも１つを含む、付記 ４ に記載の方法。

[付記 ６]

前記ＴＶは、前記タブレットより少ない表示領域を持つ前記電話よりも少ない表示領域を有する、付記 ５ に記載の方法。

[付記 ７]

前記コンテンツ発見プロセスは、
前記コンテンツ発見プロセス中、ユーザの品目カテゴリ選択を追跡し、前記表示領域に表示された選択されなかった品目カテゴリを前記表示領域のその後の表示から取り除く多方向探索プロセス（７００）と、

前記多方向探索プロセス（７００）中、前記表示領域に表示されておらず、かつ、以前に選択されなかったものでない少なくとも１つの品目カテゴリを選択する品目カテゴリ選択プロセス（９００）と、
を有する、付記 １ に記載の方法。

[付記 ８]

前記少なくとも１つの品目カテゴリの選択は、前記少なくとも１つの品目カテゴリにおける品目の数にも基づく、付記 ７ に記載の方法。

[付記 ９]

前記少なくとも１つの品目カテゴリにおける品目の数は、前記表示領域に表示されておらず、かつ、以前に選択されなかったものでない他の品目カテゴリにおける品目の数よりも多い、付記 ８ に記載の方法。

[付記 １０]

前記多方向探索プロセス（７００）および品目カテゴリ選択プロセス（９００）は、貪欲プロセスである、付記 ７ に記載の方法。

[付記 １１]

品目を推奨するシステムであって、
ディスプレイタイプに基づき、いくつかの表示領域を選択する（１４０２）手段と、
コンテンツ発見プロセスに従って前記表示領域に表示される品目カテゴリを選択する（１４０４）手段と、
を備えた、前記システム。

[付記 １２]

前記表示領域に前記選択された複数の品目カテゴリを表示する手段をさらに備えた、付記 １１ に記載のシステム。

[付記 １３]

ユーザによって選択された品目カテゴリを識別する手段（ 7 1 2 ）と、
前記識別された品目カテゴリおよび前記コンテンツ発見プロセスに基づき、前記表示領域に表示された前記複数の品目カテゴリを変更する手段（ 7 1 0 ）と、
をさらに備えた、付記 1 2 に記載のシステム。

[付記 1 4]

選択された表示領域の数は、異なるディスプレイタイプ（ 1 0 0 0 、 1 1 0 0 、 1 2 0 0 ）により異なる、付記 1 1 に記載のシステム。

[付記 1 5]

前記異なるディスプレイタイプは、ＴＶ、電話およびタブレットの少なくとも１つを含む、付記 1 4 に記載のシステム。

[付記 1 6]

前記ＴＶは、前記タブレットより少ない表示領域を持つ前記電話よりも少ない表示領域を有する、付記 1 5 に記載のシステム。

[付記 1 7]

前記コンテンツ発見プロセスは、
前記コンテンツ発見プロセス中、ユーザの品目カテゴリ選択を追跡し、前記表示領域に表示された選択されなかった品目カテゴリを前記表示領域のその後の表示から取り除く多方向探索プロセス（ 7 0 0 ）と、

前記多方向探索プロセス（ 7 0 0 ）中、前記表示領域に表示されておらず、かつ、以前に選択されなかったものでない少なくとも１つの品目カテゴリを選択する品目カテゴリ選択プロセス（ 9 0 0 ）と、
を有する、付記 1 1 に記載のシステム。

[付記 1 8]

前記少なくとも１つの品目カテゴリの選択は、前記少なくとも１つの品目カテゴリにおける品目の数にも基づく、付記 1 7 に記載のシステム。

[付記 1 9]

前記少なくとも１つの品目カテゴリにおける品目の数は、前記表示領域に表示されてもおらず、かつ、以前に選択されなかったものでない他の品目カテゴリにおける品目の数よりも多い、付記 1 8 に記載のシステム。

[付記 2 0]

前記多方向探索プロセス（ 7 0 0 ）および品目カテゴリ選択プロセス（ 9 0 0 ）は、貪欲プロセスである、付記 1 7 に記載のシステム。